

企業評価点の 仕組み学ぶ

金沢でセミナー

島&スターシップ税理士法人の工事評点対策セミナー(本社後援)は14日、金沢市の島経営グループ本館で開催され、建設業者約50人が総合評価入札にかかわる企業評価点の仕組みなどについて学んだ。

ワイズ公共データシステム(長野市)の丸山匠さんが、近年の傾向として、施工計画や工事評点を中心とする主観点が企業評価や入札時に重視されるようになったと解説した。丸山さんは「評価基準を理解し、決められた手順で作業することが加点につながる」と話した。